

大津島データ 124世帯
人口162人 男68人 女94人
高齢化率77.8%
(令和7年11月30日現在)

潮流

題字：末兼南子さん イラスト：大津美子さん



写真提供…櫻井 麻衣

謹賀新年

皆様には健やかに
新年をお迎えのことと
お慶び申し上げます

昨年は、戦後80年になる大津島にも大勢の方が足を運んでくれました。人間魚雷「回天」、この歴史を継承していかなくてはと感じております。十月には敬老の日記念行事が大盛況で無事に終えられたこと、スタッフ・関係者の皆様厚く御礼申し上げます。

本年も地域とのつながりを大切にしながら取り組みを進めてまいりますので、引き続きご支援ご協力をお願い申し上げます。

新しい年が皆様にとって幸多い年でありますよう心から祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。長かった厳しい暑さから、急に寒くなりました。インフルエンザが早い時期から流行っております。体調管理には十分気を付けてください。

皆さん、今年も元気で頑張りましょう。

令和八年元旦 大津島地区コミュニティ推進協議会



会長 石田 信行



大津島地区敬老会

文川大津島支所 原田 和保

10月24日(金)、大津島体験交流施設「海の郷」体育館で敬老の日記念行事が行われました。当日は、敬老者・来賓・スタッフ等総勢約80名



の出席があり、天気に恵まれ無事に終えることができました。

祝賀会でのジヤグリングショーは、さすが北海道チャンピオンになった実績もあり、本格的な見せ場や笑いが絶えませんでした。

カラオケコーナーでは、ディサイビスセンターによる金髪の衣装が強烈でみんな楽しんでいました。最後は恒例のお楽しみ抽選会で大変盛り上がりしました。

スタッフ、ディサイビス、海の郷、お手伝いの皆様には、準備から後片付けまでご協力、本当にありがとうございました。



若潮の会通信 No.64

文川佐々木 照彦

新年明けましておめでとございます。本年もどうぞよろしくお願いたします。

昨年10月25日にサツマイモの収穫作業を実施しましたが、天候が危ぶまれましたが、何とか

終了出来てほっとしています。収穫量は日照り水不足が原因か昨年よりも随分と少なく、残念な結果となりましたが、そのことを糧に令和8年も作っていききたいと皆で話したところです。

11月16日には、「ミナトのミーツ」の「かんじろ」ブースにサツマイモの詰め放題で出店しました。令和6年はサツマイモの提供だけでしたが、今回は若潮の会の幟を掲げ、ポテ丸・スイシーも本土初お目見えでした。天気が良く、大変なところもありましたが、楽しく出来たのではないかと・・・(私は途中参加ですみません)

この若潮の会はメンバーで集まって話す度に、前向きな声が聞かれます。昨年よりも運動量(作業)を増やそうとか、月に1回くらいやってもええんじゃないとか。

会の皆さんの意見を聞きながら、島内の実情を踏まえつつ、昨年よりも今年の活動がより活発にできたらいいなと思います。

本年も若潮の会の活動にご理解のもとご協力をあらためてお願いいたします。



<http://shunan-chiikijoho.jp/hottopix/relationcnt/otsushima/>



ご覧になれます。

島民インタビュー

周南公立大学



11月5日(水)、過疎の特徴を持つ地域の実態を把握するために、周南公立大学の稲垣講師が、島民数名に対して、生い立ちから島の暮らしぶりまで質問に、つづき質問：のインタビュー形式。詳しくは申し上げられませんが、ここだけの話、いつの日か島に役立つデータになることでしょう。



文川大津島支所 中村 卓広

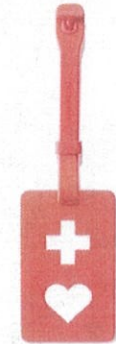
11月20日(木) 認知症サポーター養成講座

文＝大津島支所 中村 卓広

午前は馬島地区ふれあいセンター、午後は本浦地区 海の郷にて つづみ園地域包括センターの皆様による講座が開催されました。今や他人事ではない認知症がテーマということもあってか、午前・午後とも軽く10名を超える盛況ぶりでした。講義一辺倒ではなく、途中で寸劇をはさんで眠くならないような配慮もありました。これでサポーターになる心の準備ができましたね。



認知症サポーターは認知症の人やその家族の「応援者」。修了者に サポーターカード を進呈



ヘルプマーク



～大津島巡航(株)よりお知らせ～

明けまして、おめでとうございます。本年も宜しくお願いいたします。

令和8年ドック入りの日程が決定しましたのでお知らせいたします。詳細は、下記の日程のとおりです。

■フェリー新大津島ドック 期間：令和8年1月20日(火)～1月30日(金)

■鼓海Ⅱ ドック 期間：令和8年2月10日(火)～2月21日(土)

※作業状況によって、延長になる場合があります。詳細は、徳山営業所(21-7749)までお電話下さい。



お世話になりました



12月31日を持ちまして定年を迎えることになりました。21年間暖かく見守っていただき感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。 大津島巡航株式会社 坂本 博美

お知らせ

【次回潮流発行予定日】
3月1日 第308号

善意銀行へのご寄付ありがとうございます

▼預託者 匿名 金1万円(大津島社協)

移動図書館 やまびこ号ジュニア
1月13日(火)、2月17日(火)
馬島11:30～ 刈尾12:20～

・2月9日(月) 税の申告相談
大津島ふれあいセンター(10:30～12:00)
大津島支所(13:30～16:00)

【編集後記】明けましておめでとうございます。世間では、朝から晩までクマのニュースを取り上げていますが、幸いにも大津島には居ません。皆さん、イノシシには気を付けましょう。
文責：大津島支所 原田 和保

知っちょるかな

先日、百歳体操のクリスマス会があった。上は八十歳下は三十五歳のわちゃわちゃと楽しい会だったが、その内七半ばの私達の話は、自然に身体の話から、病気の話になる。何処の病院に係っているのか、症状はどんなだったか、お医者さんに掛けられた言葉とか、今から向いて行く先を思いながら、笑いながら、半分本気でそれぞれの話を披露する。向いて行く先もそう多くはないのは承知の上で、それでも健康でその時を迎えたいのは、みんな口に出さないが暗黙の了解。ピンピンコリなんて、まあ、都合のいい話で、その事も分かってはいるんだけどね。みんな先に父ちゃんを送った者ばかりでもあり、死の話もタブーでは無い。「めでたさも 中くらいなり オラが春」「門松は あの世へ向かう 一里塚」

私の連れ合いが徳山中央病院から、徳山病院に転院する時、福祉タクシーの運転手さんが「お父さん、今桜が満開じゃから、花見をさせてあげようね」と言って、毛利町の桜並木を通ってくれた。その頃何度か

「オラが春」



文川松本 千恵子

入退院を繰り返していたので、私は「まあ、来年もあるけど」と思っていた。ところが、その退院から程なくして夫は呆気なく逝ってしまった。あの時に、桜を見せて上げられて本当に良かったと思う。名前も覚えてないけど、あの時の運転手さんには、感謝しかない。それを思う時、私自身もこれから何度自分は桜を見れるだろうかと思いつつ、毎年桜を眺める。そして、生きている事に、今年もありがたうと感謝する。まあ、ここまで来たらいつでも良いか、なんて思っていたりもするが、ここへ来て欲が出た。「神様、もう少し生かして下さい」孫娘に赤ちゃんが出来たのだ。私は曾祖母さんになる。せめてその子の顔が見たい。「おんぶしてあげるからね」と孫娘にも約束した。年末か新年早々には、曾祖母になっっている予定だ。歳を取ること、新しい命と向き合うことが出来る、私のオラが春は心弾むものになりそうだ。

(12月14日 誕生 男の子)

徳山湾見聞録

54

最高傑作機と言われた戦闘機

文川大津島巡航 三崎 英和

回天施設を案内しているときに、「ここは空襲に遭いませんでしたか」とよく聞かれます。この空襲というと多くの皆さんはB29を思い出されますが、こうした爆撃機には、必ず護衛機が同伴してきます。

戦争を経験した人がよく「グラマンが怖かった」という話をされますが、このグラマンとは、F6Fヘルキャットという、B29の護衛戦闘機のことです。

この戦闘機は空冷エンジンなので、形状は零戦に似ていましたが、零戦よりも、ずんぐりむっくりした形をしていたため、カッコは良くありませんでした。

さらに戦争の終盤になると、ヨーロッパ戦線で使われていたP51マスタングという機種も日本上空に現れてきます。

この戦闘機は、水冷エンジンなので、フォルムはきれいな流線型をしており、一見して速そうな飛行機であることが理解できます。映画「フライベートルायアン」

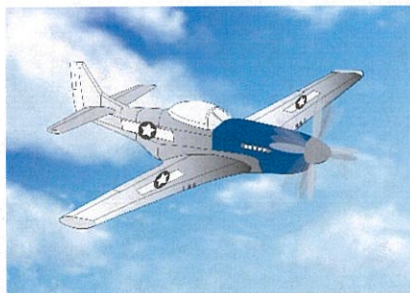


イラスト 三崎さん